

大果で良食味の黄色系 キウイフルーツ新品種「甘^{あま}うい」

果樹部

1 背景、目的

本県は全国第2位のキウイフルーツ生産県ですが、品種は「ヘイワード」が約9割を占めています。しかし、近年、輸入品のゴールドキウイや県内に一部導入されている「レインボーレッド」に代表されるように、食味や外観に特徴ある品種に対する消費者ニーズが高まっています。

そこで、「ヘイワード」よりも収穫時期が早く、果肉色や食味に特長をもった高品質なオリジナル品種を育成しました。

2 成果の内容、特徴

- 1) 「甘^{あま}うい」は、黄色系品種「ゴールドキング（廬山香）」の自然交雑実生の中から選抜した大果、黄色系のキウイフルーツです（図1）。
- 2) 展葉期は3月下旬、開花期は5月上中旬で、「ヘイワード」より展葉期が約10日、開花期が約13日早く、樹勢は中で「ヘイワード」並みです（表1）。
- 3) 新梢当たりの花穂着生数は「ヘイワード」よりやや多く結実は良好です。果梗が短いため肥大とともに果実同士が接触しやすくなりますが、傷果は発生しません。果形は「ヘイワード」と同様に広楕円形ですが、果肉は黄色で「ヘイワード」と異なります（表1、図2、一部データ略）。
- 4) 収穫期は10月下旬で「ヘイワード」より早く、糖度が高く酸味が少ないため食味が良好です（表2、一部データ略）。
- 5) エチレン吸着剤を用いた5℃貯蔵では2～3か月間、保存できます（データ略）。

3 主要なデータなど



図1 果実の外観と横断面

図2 「甘うい」の結実状況

左：甘うい、右：ヘイワード

表1 「甘うい」の生育・果実特性（平成22～23年）

品種・系統	展葉期 (月/日)	開花盛期 (月/日)	樹勢	新梢当たり花穂着生数	果梗長 (cm)	果形	果肉色
甘うい	3/27	5/12	中	5.4	2.8	広楕円形	黄緑
ヘイワード	4/7	5/25	中	4.8	6.3	広楕円形	緑
ゴールデンキング	3/30	5/18	中	6.4	4.5	短台形	黄

注) 果形、果肉色は種苗特性分類調査報告に基づく。

表2 「甘うい」の果実品質（平成21、23年）

品種・系統	収穫期 (月/日)	果重 (g)	果肉硬度 (kg)	糖度 (Brix)	クエン酸含量 (g/100ml)
甘うい	10/27	141	1.21	18.1	0.44
ヘイワード	11/11	120	1.48	16.8	0.60
ゴールデンキング	10/27	120	1.17	15.3	0.66

注) 1. 21、23年の平均値を表示（22年は晩霜被害のため欠測）。

2. 果実品質は追熟果を調査（「甘うい」、「ゴールデンキング」は6～7日、「ヘイワード」は9～10日、甘熟パックを用いて20℃で追熟）。